

取組の概要

取組の概要 : 施設野菜産地の拡大
 計画作成主体 : 安芸高田市農業再生協議会
 対象品目 : ちんげんさい (産地面積 : 3.25ha)
 主な取組主体 : 広島北部農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (パイプハウス資材の導入)

ポイント

若手生産者を中心にパイプハウス整備による生産拡大を推進し、広島市場を中心とした販売強化に取り組むことにより産地化を図る。

地区の概要

広島県
安芸高田市



産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 1.90ha
販売額 : 66,950千円

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 3.25ha
販売額 : 112,036千円



推進体制

地域の関係者 (安芸高田市・広島北部農業協同組合・広島県) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- グループの先進経営体が研修生を受け入れることにより、新規就農者等を育成・確保。
- JA広島北部がパイプハウスをリースし新規就農者や既存生産者を支援。
- JA広島北部が共販体制を強化。

事業効果

- 既存生産者の規模拡大や新規就農を進めることにより、産地面積が拡大する。
- 広島市場を中心とした販売強化に取り組み、販売額が向上する。

～施設野菜の販売額～

